

以下、備考欄コメント

施設・設備の整備

①利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか

- ・規定はクリアーしているが、子ども達一人ひとり考えると十分ではないと思う。
- ・特に雨天時等の屋外での活動が困難な日は大変狭いと感じている。
- ・その日の人数にもよるが少し狭いと思うことはある。

②指導員の配置人数は適切であるか

- ・子ども12名に対し職員7名配置だが活動場所によっては1対1対応が必要な時がある。
- ・規定はクリアーしているが、子ども達、一人ひとり考えると十分ではないと思う。
- ・職員の連携が必要。どの子も見落とさず見て行くことが課題。

③子どもにとって危険がともなうような施設や備品の損壊・故障はないか

- ・損壊などあった時は直ぐに対応している。
- ・点検しすぐに危なくないよう修理している。
- ・気づいたら即補修するようにしている。
- ・事務局長に相談しながら進めている。
- ・職員全員が気が付いた時に伝えあう事が必要。

④ガラス窓や照明器具などの破損によるガラスの飛散が起こらないような対策をとっているか

- ・保育室をリフォームしてガラス窓を強化ガラスやガラスが飛び散らないように変更し対策をしている。
- ・防犯ガラス等、気が付いた箇所については対策を取っている。

⑤子どもの行方不明や部外者の勝手な侵入がおこらないような対策をとっているか

- ・コロナ対策の換気で窓や玄関を開けている事があるため職員同士が連携して全体把握につとめている。(侵入者・不審者対策でサスマタを準備している。)
- ・職員同士で声を掛け合いながら連携をしている。常に大人の目が届くようにしている。
- ・個々の職員の意識が重要。

活動の全体状況の整備

⑥倫理綱領の策定、虐待防止委員会、虐待防止責任者の選定をしているか

- ・虐待防止責任者を決めて、虐待がおきないように努めている。
- ・虐待防止アンケートなどを行っている。

⑦虐待防止マニュアルを策定するとともに虐待防止するための研修を行っているか

- ・マニュアルをいただき全体で研修をした事がある。
- ・マニュアルはあるが今年度はまだ研修が実施されていない。
- ・研修は来年度より義務化されるため積極的に行っていきたい。

⑧防火・防災マニュアルの策定をするとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行っているか

- ・年に2回避難訓練を実施し、1回は消防署と連携して行っている。
- ・責任者が率先して行っている。

⑨感染防止マニュアルを策定するとともに感染を予防するための研修を行っているか

- ・今後、研修を行っていきたいと思う。またマニュアルは作成し、ミーティング等で話しをしたりしている。
- ・研修については、積極的に行って行かなければならない。

⑩個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取扱いに十分に配慮しているか

- ・職員に個人情報についての念書を入職時に書いてもらう、また個人情報に関わる書類については、鍵のかかる書庫で保管している。
- ・個人情報の持ち出しや公言することは禁止になっている

- ・日々の会話の中でも取り扱いに気を付けてもらうことを説明している。
- ⑪**子どもの事故やケガにつながる恐れを感じたときは、責任者に伝えているか**
 - ・その場で伝えられる時は伝え、ヒヤリハットの記入と全体での情報共有。
 - ・ヒヤリハットの徹底が必要。
- ⑫**食物アレルギーのある子どもには保護者の指示に基づいて対応しているか**
 - ・おやつ・ランチの時に配慮し代替りのものを提供している。
 - ・ボランティアカードなどに記入し、職員全体にも伝える様にしている。
 - ・入室時に聞き取り対応している。
- ⑬**子どもの記録は書いているか**
 - ・保育日誌に書いて記録を残している。(連絡帳・業務日誌も記入している。)
 - ・内容については課題が大きいと思う。
 - ・毎日の保育日誌の記入・月間及び年間のまとめをしている。

実践的な力量の向上

- ⑭**子どもの事が分からないと感じたとき、早わかりしようとせず（どうしてなのか）と自らに問い続けているか**
 - ・過去の保育日誌を読み返す事と実践記録が重要。
 - ・つつい早わかりしてしまう時もあり後から問いかけ反省する事が多い。
 - ・原因は複数の事が重なっているのではないかと考えられるようになったが余裕がない時は、後から振り返りをしている。
- ⑮**子どもの事が分からないと感じた時に傍観するのではなくて働き続けて変化を作り出して、理解しようとしているか**
 - ・子どもが何をしたいのか・どうしたいのかと考えて変化させる努力はしている。
 - ・色々提案し興味をもったのから派生したり、何が好きなのか探っている。
 - ・見守りながらも、じゃあコレはどうだろう？と色々変化をつけているが・・・。
- ⑯**子どもの事が分からないと感じたとき、独りよがりの判断をせず、他の職員に意見を聞くなどしている**
 - ・他の職員に意見を聞いたり、相談をする。
 - ・どう質問してよいか分からないで、抑え込んでしまう。
- ⑰**子どもの問題行動に出会うとき、その内側にその子の願いが隠されていると考えて内面を探ろうとしているか**
 - ・問題行動に対しては、注意をしたり行動に流されてしまうことがあるが本当は何を伝えたいのか、その子がどんな思いだったのかを考える様にしている。
 - ・発達や障害特性の研修を積み積み重ねていきたい。
 - ・その時向き合って理解したいと思っているがなかなか難しい。
 - ・子どもの気持ちにまだまだ遠慮している部分がある。
- ⑱**子どもの問題行動に出会うとき、わが身に引き寄せるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか**
 - ・問題行動という表現は、こちらのとらえ方であり本人が一番辛いと知っているのそこに共感的理解をし、どうしてそうしてしまうのかを一緒に考えようとしている。
 - ・自分におきかえ、発達や成長等と考えながらその理由を共感的に考えるようとしている。
- ⑲**子どもの表面的な事がらを並べるのではなく、働きかけて、肯定的事実を作り出しそれを意味づけようとしているか**
 - ・毎日の保育日誌や月間のまとめから振り返る。
 - ・働きかけているつもりだが自分にはまだまだ難しい。
 - ・気持ちに寄り添える様になっていない。
- ⑳**気持ちの育ち（人格形成）には、その子固有のテンポがあることを押さえて、子どもを理解しようとしているか**
 - ・すべての人は違い、それぞれ個性をもっているのだから、他の子と比較をしない。
 - ・担当になる子どもとじっくり関わり理解しようとしている。
 - ・少しずつ気持ちをぶつけられるようになっていきたい。

- ⑳子どもの発達、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むと押さえて、子どもを理解しようとしているか
- ・発達の学習を積み重ねていきたい。
 - ・子どもたちの発達は行きつ戻りつで1つ発達すると、分かって来たことより出来なくなることもある等、知識はわかるが判断は難しい。
 - ・発達の勉強や子どもたちの発達を考え行動の理由を考えるように努力している
- ㉑学校で頑張ってきたあとの活動という、生活の流れを意識して子どもを理解しようとしているか
- ・その日の表情や先生からの報告での様子をみながら関わっている。
 - ・これ以外にも家庭・放課後とそういう流れの中で考えている。
 - ・体力面、体調面に配慮しながら活動を考えている。
- ㉒大人の目の育ちに応じてしか子どもが見えてこないという自省的な意識を持って、子どもを理解しようとしているか
- ・学習や研修が必要。
 - ・自分も日々成長しなければ本当の子どもの姿は見えてこないと思う。
 - ・私の価値観、育ちしか見ることが出来ないことを知っていつので、多くの人に関わってもらおうとしている。
- ㉓遊びや生活を通じて子どもの育ち（人格の形成）をはかっていくことを意識して子どもに働きかけているか
- ・他の職員の関り方、遊び方を取り入れ遊んだり接したりしている。
 - ・意識をしているつもりだがそれが正しいか不安。
 - ・その時期でしか経験・体験できないような活動を提供したり、関り気持ちの育ちを念頭においているが今は十分には出来ていない。
- ㉔子どもの育ちの状況を確認、保護者の意見も聞いて、個別支援計画を半年に1回は見直し、作成しているか
- ・個人面談を行い、聞き取りをして毎月の会議にて振り返りを行い、半年に1回作成している。
 - ・半年事の振り返りが大切。
- ㉕会議や研修会を定期的に関いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習しているか
- ・月に1度の会議や2ヶ月に1回実践検討会を行っている。
 - ・職員会議での意見交換や書籍を頼りにしている。
- ㉖子ども理解や実践についての外部の学習会や講座に参加して、見識を高めようとしているか
- ・積極的に参加している。
 - ・実践検討会・埼玉放課後連等の研修会に参加している。
 - ・コロナの影響で学習会に行く機会が減りリモートでの学習会は出来るだけ参加している。
- ㉗子どもが入会するとき、運営規定、活動の内容、利用者負担などについて丁寧に説明しているか
- ・入室前に個人面談を行い説明して質問や意見がある時には、対応している。
 - ・担当者及び常勤が協力して行っている。
- ㉘保護者の言葉の内側に込められた思いや願いをくみ取ろうとして懇切に対応しているか
- ・努力している。
 - ・連絡帳、金曜日のお迎え時等に保護者から子どもの様子や今思うこと等を聞く。
 - ・自分は保護者の思いを汲み取ろうとしているが対応できているかはわからず・・・。
- ㉙保護者との面談を行うなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取っているか
- ・個人面談を行ったり、子どもの事で相談や問題がある時には、午前中に時間を作って聞き取りをするようにしている。
- 金曜日のお迎え時に話したい事は事前に準備している。
- ㉚保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか

- ・毎日の連絡帳や金曜日のお迎え時にしている。
- ・連絡帳やメール、電話でおこなっている。
- ・今は出来ていない。

③②保護者から、子どものことで悩み等の相談があったときは、懇切に応じているか

- ・電話や送り時にお話しを聞いたり、午前中に来ていただき面談したりするようにしている。

- ・休日や夜間にメールを頂く事が多いが丁寧な対応に心がけている。

③③会報など定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流促しているか

- ・交流は出来ていない。
- ・コロナで出来ていないが保護者等を行うようにしている。
- ・時々、モンキーポッドだよりが出ている。

③④苦情などの意見を寄せられた時は、懇切に対応し、改善策を速やかに伝えているか

- ・今のところ苦情はない。
- ・必要に応じて対応している。
- ・苦情や意見が寄せられた時には、苦情解決が出来るように第三者委員をたてるなど苦情解決に努めるようにしようとしている。

③⑤保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして保護者同士の繋がりを作っているか

- ・コロナで現在は出来ていない。

③⑥親子行事や兄弟会などを行って、保護者・家族が交流を深める機会を作っているか

- ・コロナでなければ企画、実行している。
- ・コロナで自粛中だが交流会等を企画してご家族で参加できるように考えている。

関係者・関係機関との連携

③⑦障害児相談支援事業所の担当者と連絡をとっているか

- ・必要に応じて行っている。

③⑧学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか

- ・学校の年間・月間予定を確認して月々の予定表や保護者に確認をしている。

③⑨学校の行事などに参観して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか

- ・今はコロナで出来ていない
- ・学校見学会等に参加して子どもたちの様子を把握するようにしている。

④⑩学校と支援会議などを行って、子どもについて意見交換を行っているか

- ・必要に応じて行っている。

④⑪協力してもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病気やケガに関する緊急の事態に対応できるようにしているか

- ・地域の小児科さんと協定を結んで子どもが病気やケガの際に対応してもらえる様に。

④⑫学校入学前や卒業後の諸機関と必要に応じて連絡を取っているか

- ・卒業後の施設と連絡や面談を必要に応じて行い、情報共有をしている。
- ・入学前の発達支援事業の様子を事業所にお尋ねすることがある。

④⑬地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか

- ・積極的に挨拶等を心掛けている。
- ・コロナで出来ていないが、学童保育との交流会をしたりしている。

④⑭障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したりしているか

- ・全国及び埼玉放課後連に加盟し主体的に活動している。